

寄贈図書・管見所感

都留文科大学 国文学科教授 高橋 宏幸

一昨年、二氏より本学に御蔵書が寄贈された。御一人は、昭和四八年まで本学の教授であった赤木志津子氏、もう御一人は、長年北海道で高校教師をなさっていた恋塚春夫氏である。

寄贈書を受け入れるまでには、

多くの方々の御苦労があったが、その詳細については関係者の方々のお話しを俟ちたいと思う。ただ、ダンボール箱に詰めたり、紐で括った本の山を整理なさった図書館の方々の御苦労は、その一端が昨夏「山梨日日新聞」に写真入りの記事で紹介されたそうだが、並一通りではなかったことと思う。全集やシリーズ物がばらばらに詰められ、また、揃いなのか端本なのか定かでなく、雑誌、教科書、テープの入り混った山を相手に、ホコリを払いながら整理、登録、ラベル貼付と、短期間に処理なさった御努力に敬意をはらうものである。

赤木氏の御蔵書は、古事類苑・群書類従を始めとして大日本史料・国史大系・大日本古記録・史料大成など研究の資料そのものであり、他氏の研究書は少ない。このことは、赤木氏の学風とも関すること、御著書『紫式部とその時代』『平安貴族の生活と文化』『御堂関白』『後白河法皇』など、いずれも丹

念な史料の読み込みからなされたものであるからである。晩年の御著書に、藤原資房（一〇〇七—一〇五七）の漢文風の日記を誰でも

が読みやすいようにとの配慮も込めてなされた『訓読春記』があるのも象徴的である。

恋塚氏については、元高校教師としか知らなかったが、御蔵書を抜く中に、書籍にかけた気持の深さがひしひしと伝わってきた。それは、恋塚氏の御蔵書の一冊一冊の裏表紙の見返しに、その本を入手した年月日・場所などの他に、御自身の生活のメモも記されているのである。即ち、御蔵書をメモの年月日順に並べれば、恋塚氏の人生が彷彿としてくるのである。

○昭和二十三年六月十五日夕神田にて 国学院大学文学部（内藤「日本文化史研究」）
○70・6・23購入 安保条約廃棄集会の歴史的な日に（岩波講座「世界歴史」10）
○76・11・16購入 昨日の雪（今朝も）で一面銀世界（玉井敬之「夏目漱石論」）
○77・6・3午後 高体連・北空知地区剣道大会第二日目生徒引率し帰途砂川で購入（萱野茂「炎の馬」）

○76・4・7購入 3・26に來たよし子昨日東京に帰る（日本古典文学全集（25））

○76・8・22夜 東京より妻と帰る（夏休上京中、購入）（三品彰英論文集6冊、知里真志保著作集などに）

○82・11・13 第五十七回誕生日の前日 砂川市立病院の帰り（稲賀敬二「紫式部」）

たまたま手にした本から署名など一部省略して書き抜いたが、一冊一冊に込められた思いを感じるのには私だけではないであろう。本について、兼好法師「身死して財残る事は智者のせざるところなり：よき物は、心とめけんとはかなし」（徒然草一四〇段）のように見ることは私にはできない。

恋塚氏は御退職後、御蔵書を整理し配架する予定で、そのための書棚も用意されていた。愛書家として一冊一冊自分で選んだ本を全部並べ、心の赴くままに手を取り抜く至福を夢みていらしたことを思う。その夢の実現を目前にして不慮の死を遂げられた無念さを想像するばかりである。

赤木氏一〇六九冊、恋塚氏一四九一冊。一日も早く利用のため環境を整え、御寄贈者の御意志に応えたいものである。

§ 都留文科大学市民公開講座 §

今回の市民公開講座は、本学の

四人の講師による「環境問題」の

リレー講座となりました。桂川水系・富士山の環境保全をグローバルな視野で考えます。市民の皆さんの多数の参加をお待ちしています。

日程
第一回 9月26日（土）
午後1時30分～4時30分
第二回 10月3日（土）
午後1時30分～4時30分

講師
都留文科大学
教授 森江晃三
教授 上杉 陽
助教授 寺田良一
非常勤講師 戸田 清

場所 県立富士女性センター
3階大研修室

受講対象者 高校生以上ならどなたでも受講できます。

受講人員 一〇〇人程度

受講料 無料

申込期間 9月1日～22日

申込場所 都留文科大学事務局総務課
入試広報係 市民公開講座担当

☎（43）4341 内線209

※受講を希望される方は、講座要項・申込用紙が、大学事務局、市教育委員会、富士女性センターにありますのでご利用ください。

人形劇団「ひとみ座」都留公演

『南の島の少年 マウイ・チキチキ』

期 日 10月4日（日）
場 所 谷村第一小学校体育館
開 演 午前の部 10時30分～
午後の部 1時～

（開場は開演の30分前より）

南の島の少年マウイクンが、10月、都留にやってきます。都留のみんなに会えるのを、とても楽しみにしています。みんなもマウイクンの勇気を分けてもらいませんか。

入場券

大人（高校生以上） 1500円
小人（3歳以下無料） 800円
当日 200円増し

主催 つる子どもまつり関連企画
第8回芸術鑑賞人形劇団ひとみ座
都留公演開催実行委員会

連絡先 実行委員長
川崎 ☎（43）0222
梶 ☎（45）6348